



会 報

56

静岡エネルギー・環境懇談会



平成28年 新年ご挨拶

静岡エネルギー・環境懇談会 会長 奥野 健二



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆さまには、ご家族お揃いで明るい年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、再生可能エネルギーの分野にあつては、太陽光利用による発電は引き続き伸びを示しており、本年4月に始まる電力の小売り完全自由化に向けて、数多くの事業者がこの再生可能エネルギーを主電源とする電力販売を行う見込みとの報道があります。

また、火力エネルギーの分野にあつては、国内各地で計画されている複数の石炭火力発電所の建設に関し、環境省が地球温暖化防止の観点から電力会社同士で抑制を図るよう求めているとのことですから、計画通りに進めるのは厳しい現状のようです。

なお、静岡市清水区内で計画されている清水天然ガス発電所（仮称）は、3基計約170万kWの出力で、平成30年4月の着工を目指しているとされ、環境影響評価法に基づく「環境配慮書」の手続きを終えて、「環境影響評価方法書」の手続きに入っています。

原子力エネルギーの分野では、8月と10月に九州電力の川内原子力発電所1,2号機が運転を再開し、一昨年9月に関西電力の大飯発電所4号機が定期検査のため停止して以降、国内の原子力プラントは全48基が稼働していない状況が続いていましたが、約1年11カ月ぶりに「原子力ゼロ」の事態が解消されました。

昨年12月には関西電力の高浜発電所3,4号機が、地元高浜町と福井県の運転再開同意を得ており、24日には福井地方裁判所が、4月に同地裁が下した運転再開禁止を求める仮処分決定の不服申し立てを認めて、仮処分を取り消す決定を下していることから、関西電力では順次運転再開に向けて準備していくようです。

このような状況下で、昨年11月30日～12月12日にフランス・パリで開催された、国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）では、最終日に世界共通の長期目標として気温上昇を産業革命前に比べて1.5℃に抑えることなどを含む新たな枠組みの「パリ協定」が採択されました。

わが国は、「2030年度までに、2013年度比で温室効果ガスを26%削減する」と公表されておりますが、これは一昨年4月に定められた「第4次エネルギー基本計画」に基づいて昨年7月に策定された「長期エネルギー需給見通し」の中で示された、「再生可能エネルギー22～24%（2013年度実績11%）、原子力20～22%（同1%）、石炭26%（同30%）、天然ガス27%（同43%）、石油3%（同15%）」という2030年度の電源構成を遵守することが大前提となります。

このように地球温暖化防止策は我々にとって避けて通れないものです。昨年実施した環境に関するシンポジウムでも、環境の専門家が「節電だけで解決できる問題ではない。エネルギー問題に関心を持つことが大切」と発言されており、二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーや原子力エネルギーを利用しないと目標は達成できないことから、改めて当懇談会としても「バランスのとれたエネルギーミックスの重要性を発信し続けていくことが大切」との思いを強くした次第です。

一方、原子力エネルギーの利用を進めるにあたって、一般の方の放射線への不安やご心配は、東京電力福島第一原子力発電所事故以降依然として根強いものがありますが、太古の時代から宇宙線や大気・大地からの自然放射線を受けてきていることなどを含め、正確な情報提供はこれまで以上に必要と考えており、次世代層の子ども達のみならず大人を含めた一般層への啓発活動も重要と考えています。

この会報56号では、7～12月の間に県内各地で実施した放射線の飛跡観察実験等のイベントの様子や、参加者へのアンケート結果を特集として掲載していますので、是非ご覧いただき、会員皆さまにはこのようなイベントや地域での啓発会の場等の情報提供をお願いしたいと思います。

結びとなりますが、皆さまの今後益々のご活躍とご健勝・ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

〒420-0032 静岡市葵区両替町2丁目4-15（静岡O.Nビル8階）

静岡エネルギー・環境懇談会

TEL (054) 253-4140 FAX (054) 253-4160



【特集】イベントニュース (H27.7.1~12.31)

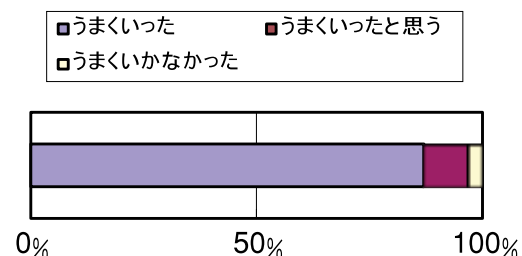
今期は、昨年にも増して各地域で開催されるイベントに出展し、主に簡易霧箱を使った放射線飛跡観察実験を行いましたので、ページを拡大して様子を報告します。

①こどもみらいプロジェクト夏まつり in エコパ (主催：SBS)

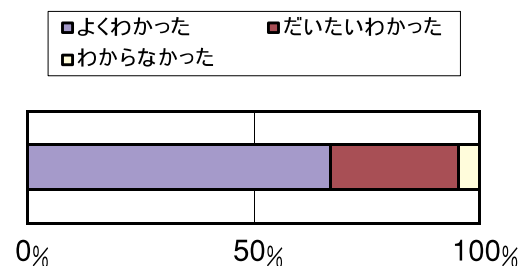
- ・実施日：平成 27 年 7 月 4 日 (土)、5 日 (日)
- ・場 所：エコパアリーナ (袋井市愛野)
- ・時 間：10:00~16:00
- ・講 師：静岡大学名誉教授 奥野健二氏
- ・参加者：256名

【アンケート結果】

○実験の出来



○実験の理解度



【主な感想】

- ・初めて放射線が目で見れて感動しました。
- ・初めて放射線を肉眼で見ました。人間からも 4000ベクレル出ているというのに驚きました。
- ・直線が出てるのは見ると神秘的でした。
- ・放射線という名前は聞いたことがあったけど、放射線の正体を知らなかったので放射線の正体を知れてよかったです。
- ・身近に放射線が有る事を知りました。放射線について知ることができ勉強になりました。
- ・いつも放射線をあびていることを知りました。でも体に害があるばかりではないと知りました。
- ・普段、見ることができないものを見ることができ身近に感じられ、原発の事故で目に見えない恐怖があったが、少し薄れた気がします。
- ・放射線のイメージができました。本当に出ているのがわかりました。
- ・放射線が身近なものに感じました。
- ・放射線は怖いものだと思っていましたが、身近にあると分かりました。
- ・色んな物から放射線が出ている事を初めて知った。
- ・普段、目にみることでできない放射線のとび方のちがいと実際に目で見ることができてとてもおもしろかった。
- ・放射線という言葉は知っていて「良くない」という印象しかありませんでしたが、常に共存していることを知りました。これをきっかけに娘とともっと学んでみたいと思いました。
- ・マイナスイメージが放射線にはあるけど、人工的なものではなく昔から地球にあるものだということが分かった。家でもやってみたい。

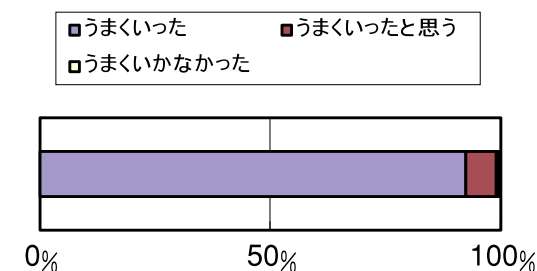


②サイエンス玉手箱 (静岡大学への協力)

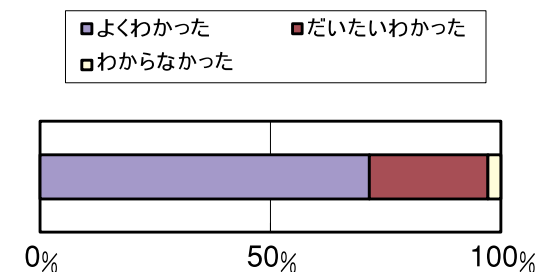
- ・実施日：平成 27 年 7 月 18 日 (土)
- ・場 所：静岡科学館る・くる (静岡市駿河区)
- ・時 間：13:30~15:30
- ・講 師：静岡大学准教授 大矢恭久氏
- ・参加者：106名

【アンケート結果】

○実験の出来



○実験の理解度



【主な感想】

- ・目に見えないものがこのような実験で見ること出来るのがすごいと思いました。放射線ってふだんの生活にとっても大きく関わっていることを知りました。
- ・2種類の放射線が見られておもしろかったです。
- ・とてもよくみえて、また家でもやってみたいと思いました。
- ・放射線をはじめてみました。楽しかったです。
- ・資料もいただけたので、説明がよくわかりました。
- ・スクリーンを使った分かり易い説明で楽しく学べました。
- ・いつも見えない放射線が見れておもしろかった。家でもやってみたい。
- ・実験するために工作をいっぱいできておもしろかった。
- ・子どもたちでも簡単な実験ができるのはとてもよかったです。子どもたちに貴重な体験をさせることができました。
- ・説明が小学校低学年には少し放射線という専門用語が難しかったように思いました。身近に体験させて頂けてありがとうございました。
- ・食品にも含まれているとは思いませんでした。簡単に作れたのにびっくりです。

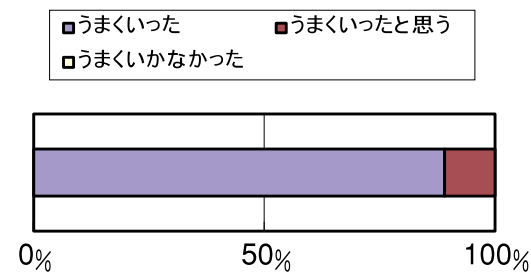


③青少年のための科学の祭典 2015：浜名湖大会

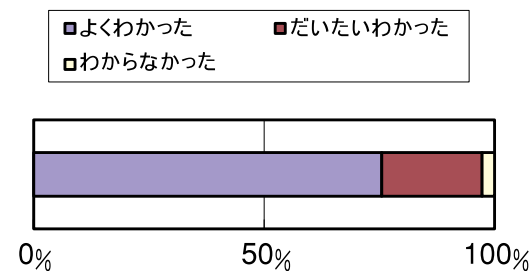
- ・実施日：平成 27 年 8 月 2 日（日）
- ・場 所：浜松市雄踏文化センター（浜松市西区）
- ・時 間：10：00～16：00
- ・講師①：静岡大学名誉教授 奥野健二氏
- ・講師②：日本科学技術振興財団 掛布智久氏
- ・参加者：111名 ＊サイエンスショー298名

【アンケート結果】

○実験の出来



○実験の理解度



【主な感想】

- ・放射線はこわいものだと思っていたが、今日、地球誕生と共にあり、人体にも含まれていることを知った。
- ・身近なところに放射線があることにびっくりしました。かんたんに実験ができてよかったです。
- ・放射線もいろいろな種類があることが分りました。
- ・放射線は身近なところにいつもあるのがわかりました。
- ・放射線は悪いイメージがあったけど、身の回りにもあったのだと思いました。
- ・放射線を身近に感じることができました。実験が簡単でうまくでき親子で楽しめました。
- ・放射線に対する正しい知識がもっと広がればと感じました。
- ・とてもよく見えた。細いものとモヤモヤとしたものがあった。
- ・説明だけでなく実体験で分かりやすかった。
- ・ほうしゃせんというのがみえて楽しかった。線がきれいだと思います。
- ・内部被ばくが半分くらい食品からというのをはじめて知りました。
- ・放射線が身近に感じられるようになりました。
- ・食べ物にも放射線が出ているなんてびっくりした。放射線についていろいろ知れて楽しかった。
- ・放射線を普段意識することがないので、目で見ることができ身近に感じることができた。

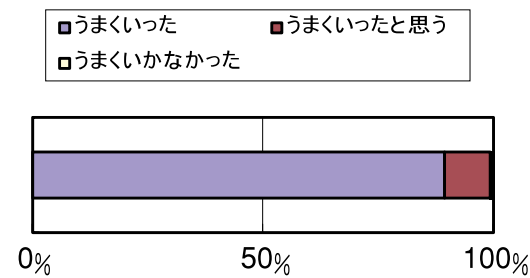


④青少年のための科学の祭典 2015：静岡大会（静岡大学への協力）

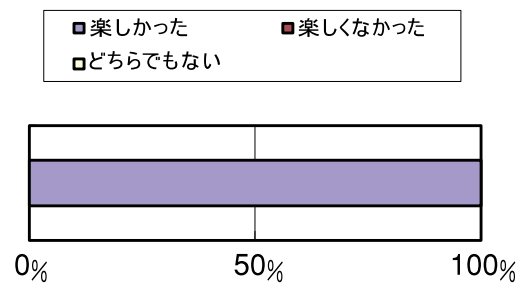
- ・実施日：平成 27 年 8 月 9 日（日）
- ・場 所：静岡科学館る・くる（静岡市駿河区）
- ・時 間：10：00～16：00
- ・講 師：静岡大学准教授 大矢恭久氏
- ・参加者：152名

【アンケート結果】

○実験の出来



○実験の楽しさ



【主な感想】

- ・放射線を見ることができて感激です。楽しかったです。
- ・普段意識していない放射線を見ることができておもしろかった。理系のお話が聞けて大変楽しかったです。
- ・地球ができてからも放射線があった事がわかった。
- ・ひこうき雲のようにきれいに見えてすごかった。
- ・少し難しいかなと思いながら聞いていましたが、実験をしてみるとよく見えてとても興味をもちました。他の石でも試してみたいです。
- ・放射線は名前のとおり線ででているのだと思った。
- ・放射線を目でみたのが初めてで、とても発見が多く楽しかったです。
- ・身の回りに放射線が多くある事を知りました。
- ・アルファ線とベータ線の違いがよくわかりました。
- ・身近な材料で放射線のようなものを見ることができてとても興味が持てました。
- ・普段、目に見えない放射線を見ることができて楽しい実験でした。
- ・放射線という言葉はよく耳にしますが、目で見たことがなかったので、今回見ることができてよかったです。
- ・地球上のいろいろな所に放射線があることに驚きました。身近にあるものだと思えました。
- ・ながれ星みたいできれいでした。
- ・一定にでていると思っていたが、ランダムに出ていておどろきました。
- ・放射線についてはＴＶ等で名前を聞く程度だったので、この機会に知れてよかったです。
- ・むずかしい放射線を身近に感じることができ、子どもにも話すきっかけとなりました。
- ・放射線については、東日本大震災があってからＴＶでも耳にしていたので、してはいましたが、実際に触れる機会がなく、今回が初めてだったのでとてもよい経験となりました。



⑤青少年のための科学の祭典 2015：静岡大会

・実施日：平成 27 年 8 月 15 日（土）、16 日（日）

・場 所：静岡科学館る・くる（静岡市駿河区）

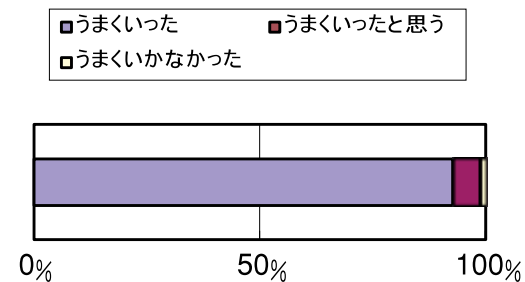
・時 間：10：00～16：00

・講 師：静岡大学名誉教授 奥野健二氏

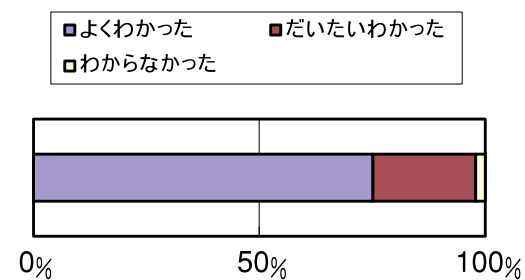
・参加者：286名

【アンケート結果】

○実験の出来



○実験の理解度



【主な感想】

- ・初めて放射線を見ることができ感動しました。大人でも楽しめる実験でした。
- ・子供と一緒にとてもわかりやすく実験することができました。放射線という不安な考えを少しは理解することができました。
- ・放射線は身近な食物や大地からも出ていることがとてもびっくりしました。実験で何も見えない放射線を見れたのはとてもすごかったです。
- ・放射線と聞くと体によくない、怖いというイメージがありましたが、体に影響のない程度の放射線は身近にあることがわかりました。
- ・普段から生活にはあまり関係のない放射線ですが、少し身近に感じる事ができました。
- ・放射線は身の回りにたくさんあって、そんなにこわい物ではないと感じた。
- ・放射線はずっと出続けていると思っていたがランダムに出ていることを教えて頂きました。
- ・自然界の放射線のことをほとんど知らなかった。食物からも出ているとは知らず、空気中の吸引のみだと思っていました。大変わかりやすかったです。
- ・アルファ線という放射線をたくさん見ることができたのでよかったです。
- ・家でもやってみることができる実験でとてもよかった。
- ・福島で注目された放射線の話もいろいろ詳しく聞くことができて勉強になります。子どもたちにもっと知る機会があれば良いですね。
- ・放射線は原発ぐらいしか知らなかったけど、身近なところにあると知ってびっくりしました。
- ・思ったより簡単に放射線が見えて驚いた。教員なので教え子にも見せてあげたい。
- ・難しく考えていた放射線が見れて楽しかったです。
- ・知識があるのと実際に見るのはまたちがうと思いました。
- ・放射線というと危険なものというイメージがありますが、実際はとても身近にあり大半は体に害はないとはっきりわかった。
- ・実験手順が簡単で作業の説明も分かり易くて面白かった。原理の説明もよく分かった。
- ・温度差を 100 度くらいにして、雲ができる環境を作って、間接的に放射線を確認する方法は勉強になりました。
- ・放射線が普通にあるのを知りました。原子力発電や原爆ばかりではないのですね。
- ・放射線をいつもあびているとは思わなかったです。とても勉強になりました。
- ・放射線は、食べ物、空気、土など身近なところであることがわかりました。
- ・放射線はこわいというイメージがあったけど、日常の中であって、量が多くなければ大丈夫ということがわかってよかったです。今までがカビンになりすぎていたのですね。
- ・放射線を意識することがなかったの、目で見る体験ができて良かった。
- ・放射線を避けるだけでなく正しく知ることが必要と思いました。目で見たことでわかりやすかった。



⑥ドリームサイエンス 2015 in Shimizu

・実施日：平成 27 年 9 月 19 日（土）

・場 所：東海大学付属静岡翔洋高等学校（静岡市清水区）

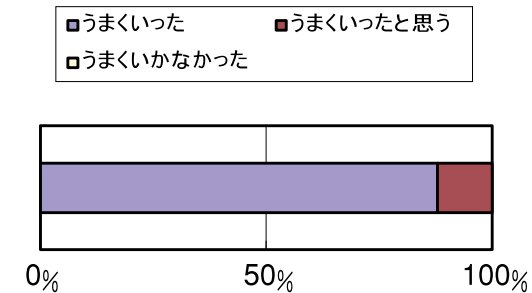
・時 間：10：00～16：00

・講 師：静岡大学名誉教授 奥野健二氏

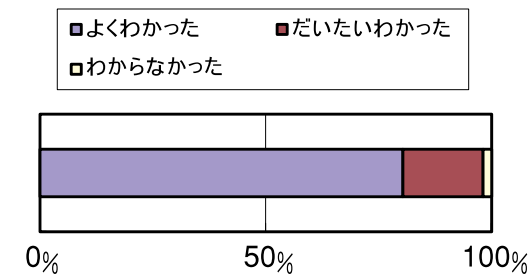
・参加者：107名

【アンケート結果】

○実験の出来



○実験の理解度



【主な感想】

- ・放射線の存在を身近に感じることができた。
- ・放射線が目に見えるとは思っていなかったのが驚きました。
- ・放射線は悪影響をおよぼすだけではないことがわかった。
- ・放射線をアルコールの蒸気を通してみることで感動しました。自分自身にも放射線が 7000 ベクレル／秒放出されていることを知り身近な存在に感じました。
- ・放射線というものが何にでもあるということがこの実験とおしてわかりました。とてもおもしろい内容でした。
- ・ふだん見れない放射線が見れてよかったです。食べ物からも放射線がでているのを初めて知ってびっくりしました。
- ・童心に戻ってしまい、見えた時はすごく嬉しかったです。わかりにくいシーベルト、ベクレルもはっきりわかりました。子どもさん達には良い事と思っていましたが、大人にも勉強になり楽しかったです。
- ・普段、ニュースとかで報道されていて悪いイメージしかなかった放射線は全く見えなかっただったのでその実態は謎だったけど、今回の実験を通してその実態が分ったのでよかった。
- ・放射線が身近にあって怖いものではないということがわかりました。放射線も種類があり、線状のものとモヤッとした形がありおもしろかった。これをきっかけに娘にもっと学んでみたいと思いました。

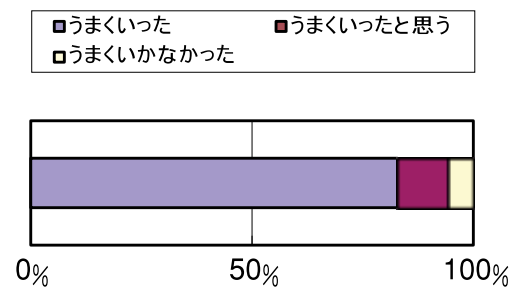


⑦青少年のための科学の祭典 2015：富士山大会 in 御殿場

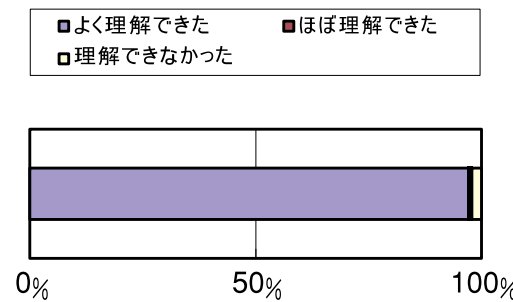
- ・実施日：平成 27 年 11 月 8 日（日）
- ・場 所：御殿場市民会館（御殿場市萩原）
- ・時 間： 9：30～15：30
- ・講 師：静岡大学名誉教授 奥野健二氏
- ・参加者：139名

【アンケート結果】

○実験の出来



○実験の理解度



【主な感想】

- ・身近に放射線がとんでいることがわかりました。
- ・目で見たのは初めてでした。身近にあるのに遠いものとイメージでしたが、見ることで少し近いものとして考えられるようになりました。
- ・放射線の飛び方、具体的に可視化できてよかった。幻想的だった。
- ・実験で放射線の出方がわかりました。また、最初の話でぼくたちが放射線とどうつきあっていったらいいのわかりました。
- ・放射線を目に見える形で確認したのは初めてでした。むやみに恐れるのではなくきちんと学ぶ機会にさせて頂こうと思います。
- ・日常生活にも放射線が存在していることが感じられた。子どもと一緒に楽しむことができて良かった。
- ・放射能、放射線の違いがわかりました。実験楽しかったです。
- ・自然界の中で放射線が飛びかっているということを初めて知りました。身近にある物を知り勉強になりました。実験も成功し楽しかったです。
- ・子供にも説明できるような分かりやすい説明で、家でもやってみたくなる楽しさもありました。とても興味のある分野のためになりました。

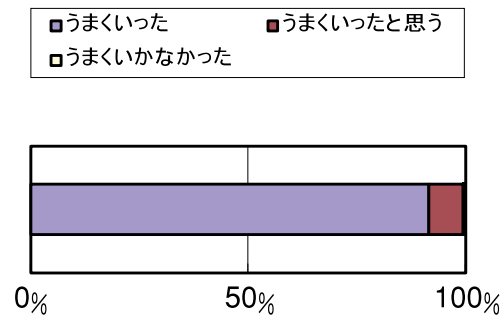


⑧おや！なぜ？横丁 サイエンスアベニュー

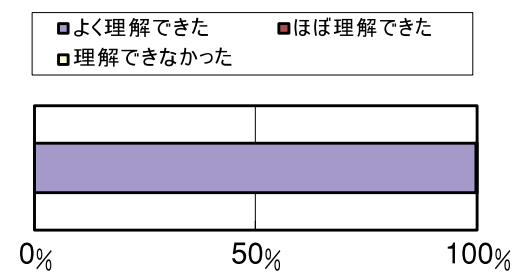
- ・実施日：平成 27 年 12 月 12 日（土）、13 日（日）
- ・場 所：浜松科学館（浜松市中区）
- ・時 間：10：00～16：00
- ・講 師：静岡大学名誉教授 奥野健二氏
- ・参加者：331名

【アンケート結果】

○実験の出来



○実験の理解度



【主な感想】

- ・初めて見たので興味深かったです。
- ・いつもは見えないほうしゃ線がどう風に出ているのかが分かって、とてもおもしろかった。
- ・放射線が実際見られるとは思っていませんでした。線自体はきれいでずっと見てもあきないかと思いました。
- ・放射線がとぶ姿がしびてきた。
- ・簡単な実験で目に見えないと思っていた放射線が見れておどろきました。動きの様子が見れて面白かったです。
- ・おもしろかったです。家でもやってみみたいです。
- ・実験を通してすぐに結果が出るためとてもわかりやすかった。
- ・放射線はわるいイメージがあったけど、放射線のことがわかりよかった。
- ・身近に放射線がある事を知った。
- ・体からも放射線が出ているとは知りませんでした。
- ・自然界の放射線の存在を知ることができた。それらが無害で人間が対応する能力がある事が理解できました。
- ・今までまったく分らなかったことが、少しはわかるようになった気がします。きょうみをもてるようになりました。
- ・今まで知らなかった放射線のことが実験を通してよく分りました。説明がとても上手でわかりやすかったです。
- ・話で聞くと、実際に目に見えるということでは理解がちがうと思った。
- ・放射線と聞くと怖い、体に良くないというイメージでしたが、身近にあること、昔からあること自分の体からも発していることなど知ることができてよかった。子どもは実験が楽しかったようですが、私には放射線のことを知る良い機会でした。
- ・目に見えないものが怖いと感じることは多々ありますが、実験して知ることによって不安がへることがわかりました。おもしろい実験でした。



原子力関連ニュース

(H27.7.1～12.31)

- | | | | |
|----------|---|-------------------------------|--|
| 27.07.08 | 原子力規制委員会は、緊急作業時における被ばく線量限度を実効線量250mSvに引き上げることなどを盛り込んだ関係規則類の改正案を了承した。(放射線審議会に諮問し、答申を経て28年4月から施行される見込み) | えた。(10.26愛媛県知事は四国電力に再稼働容認を伝達) | |
| 27.07.10 | 九州電力は、川内原発1号機の燃料装荷を終了した。(157 体) | 27.11.05 | 日本原電は、敦賀原発2号機の新規制基準適合性審査を原子力規制委員会に申請した。(計11社 16原発 26基) |
| 27.07.15 | 原子力規制委員会は、四国電力伊方原発3号機の原子炉設置変更を許可した。(川内原発1,2号機、関西電力高浜原発3,4号機に続き5基目) | 27.11.13 | 原子力規制委員会は、もんじゅの保守管理不備に関し、監督官庁の文部科学省に対して、「日本原子力研究開発機構に代わってもんじゅの出力運転を安全に行う能力を有する者を具体的に特定するよう」勧告した。 |
| 27.07.16 | 日本原電は、東海原発で発生する極低レベル放射性廃棄物(L3廃棄物)の近隣同社有地埋設に関して、30年度中の操業開始を目指し、原子力規制委員会に事業許可を申請した。 | 27.11.16 | 日本原燃は、再処理工場とMOX燃料工場の竣工時期を、それぞれ2016年3月→2018年上期、2017年10月→2019年上期へ変更すると発表した。 |
| 27.07.30 | 原子力規制委員会の放射線審議会は、緊急作業時における被ばく線量限度を実効線量250mSvに引き上げることなどを盛り込んだ関係規則類の改正案を妥当とする答申をまとめた。 | 27.11.18 | 資源エネルギー庁は、「2030年における非化石電源比率を原則44%以上」とする旨を発表した。 |
| 27.08.06 | 原子力規制委員会は、BWR(沸騰水型軽水炉)の安全審査について、当面東京電力柏崎刈羽原発6,7号機を優先するとの方針を表明した。 | 27.11.26 | 関西電力は、美浜原発3号機の60年までの運転期間延長認可を原子力規制委員会に申請した。 |
| 27.08.11 | 九州電力は、川内原発1号機の原子炉を起動した。(8.14発電再開、9.10営業運転復帰) | 27.12.03 | 福井県高浜町長は、町議会で関西電力高浜原発3,4号機の再稼働に同意すると表明した。 |
| 27.08.31 | 国際原子力機関(IAEA)は、公式ホームページで「福島第一原発事故報告書」を公開した。 | 27.12.12 | 11.30からパリで開催中の国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)で、世界共通の長期目標として、「気温上昇を産業革命前比1.5℃に抑えること」や「主要排出国を含むすべての国が削減目標を5年ごとに提出してレビューを受けること」等を含む新たな法的枠組み「パリ協定」が採択された。 |
| 27.09.08 | IAEAは、世界の原子力発電設備容量に関する長期的な見通しを分析した報告書「2050年までのエネルギー、電力、原子力発電予測(2015年版)」を公表した。 | 27.12.17 | 福井県議会は、本会議で関西電力高浜原発3,4号機の再稼働を進める決議を採択した。 |
| 27.09.13 | 九州電力は、川内原発2号機の燃料装荷を終了した。(157 体) | 27.12.18 | 政府の原子力防災会議が開催され、関西電力高浜原発に係る緊急時対応の確認結果を了承し、議長安倍首相は原発の再稼働を進める政府方針として「原発事故時の国による最終責任」を明言した。 |
| 27.09.25 | 日本原電は、原子力規制庁に「敦賀原発敷地内破砕帯評価に関する意見書」を提出した。 | 27.12.22 | 福井県知事は、関西電力高浜原発3,4号機の再稼働に同意すると記者会見した。 |
| 27.10.07 | 林幹雄衆議院議員が経済産業大臣に就任。(第三次安倍改造内閣) | 27.12.24 | 福井地裁は、関西電力が不服申し立てた「高浜原発3,4号機の再稼働を認めない仮処分決定への異議」を認め、4.14の福井地裁仮処分決定を取り消す決定を出した。 |
| 27.10.09 | 愛媛県議会は、四国電力伊方原発の「早期再稼働を求める請願」を採択した。 | 同日 | 福井地裁は、周辺住民が求めた「大飯原発3,4号機の再稼働を認めない仮処分の申し立て」を却下した。 |
| 27.10.15 | 九州電力は、川内原発2号機の原子炉を起動した。(10.21発電再開、11.17営業運転復帰) | 27.12.28 | 関西電力は、高浜原発3号機の燃料装荷を終了した。(157体: MOX 燃料24体含む) |
| 27.10.22 | 愛媛県伊方町長は、愛媛県知事に四国電力伊方原発の再稼働を容認する意向を伝 | | |

中部電力浜岡原子力発電所の状況

運転状況(平成27年12月31日現在)

中部電力では、平成25年7月に施行された原子力規制委員会の新規制基準に適合させるために、津波対策や地震対策に加えて、フィルタベントの設置や緊急時対策所の増築等過酷事故対策を実施しているとのことです。

平成26年2月14日に4号機を、平成27年6月16日には3号機の新規制基準への適合性審査申請を行いました。平成27年8月6日、原子力規制委員会から「BWRについては東京電力の柏崎刈羽原発6,7号機の審査を優先する」との方針が示され、中部電力は「柏崎刈羽原発の審査状況を浜岡原発に生かしていく」としています。

完工時期については、4号機の平成28年9月頃、3号機の平成29年9月頃となる見通しに変更はないとのことです。

また、廃止措置中の1,2号機は、解体準備工事期間の第1段階を終え、平成27年3月16日に第2段階の原子炉領域周辺施設撤去対応に向けて、廃止措置計画変更認可申請が行われ、排気筒や建屋内の原子炉領域周辺設備であるタービン設備等の解体撤去に入っているとのことです。

第2段階では、放射性廃棄物として扱う必要がないもの、および分別・除染により放射性物質として扱う必要がなくなるもの(クリアランス対象物)から解体するとのことです。

なお、第2段階以降に発生する放射性廃棄物については、第2段階に着手する前に廃棄先を定めることとしていましたが、廃棄先が決まるまでの間1,2号機建屋内に安全に保管することにしたとのことです。

今後の主な行事予定(1～6月)

講演会・セミナー

①エネルギー講演会

実施日:平成28年1月23日(土)
場 所:静岡労政会館大ホール(静岡市葵区)
時 間:14:00～16:20
演 題:エネルギーとわたしたちの暮らし
講師①:(一財)日本エネルギー経済研究所 小山堅氏
講師②:弁護士 北村晴男氏

②料理教室&食品と放射線セミナー(静岡新聞アステン主催)

実施日:平成28年2月25日(木)
場 所:くりっぴーぷらざ(藤枝市青木)
時 間:10:00～14:45
講師①:料理研究家 本田淑美氏
講師②:東京都市大学原子力研究所准教授 岡田往子氏

企画展(放射線の飛跡観察実験または放射線測定)

①サイエンス玉手箱(主催:静岡科学館)

実施日:平成28年1月16日(土)
場 所:静岡科学館る・く・る(静岡市駿河区)
時 間:13:30～15:30

②自主企画イベント

実施日:平成28年6月25日(土)26(日)【予定】
場 所:浜松科学館(浜松市中区)
時 間:10:00～16:00

見学会・出張授業・出前教室(随時受付)

編 集 後 記

9月と10月に浜松市内と静岡市内で開催した地球温暖化問題を考えるシンポジウムでは、各会場150名の募集人員に対して両会場計434名の方に参加いただきましたが、事前申込者は580名でしたので皆さまの関心が相当高いことが分かります。12月にはCOP21が開催され、世界規模での地球温暖化防止のための目標が示されましたが、皆さまに関心を持続していただけるように、これからもエネルギー・環境に関する情報発信に努めてまいりますのでご支援・ご協力をお願いいたします。(M)